

社会的課題を音楽を使って 解決する可能性に関する調査研究 活動報告会

新潟県音楽療法士協会がアーツカウンシル新潟より助成を受け、英国ロンドンとマンチェスターで視察を行った音楽プログラムについて報告会を開催します。

赤ちゃんから認知症高齢者、障がいを持つ子どもたちに、音楽の中で主体性やコミュニケーション能力を育み、創造性を刺激するプログラムの内容や、その導入システムなどについてご紹介します。報告の後には新潟市でどのように応用し展開できるのかを、参加者の皆さまと音楽ワークショップを交えて考えます。皆さまのご参加お待ちしております。

●日時 2018年8月18日(土) 午後1時30分～3時30分

(受付開始：午後1時15分)

●会場 旧第四銀行住吉町支店2階和室

(新潟市中央区柳島町2丁目10、みなとびあ駐車場をご利用いただけます。)

●対象 文化芸術を様々な対象者や現場で活用することに興味のある方

※定員30名(先着・要申込) **参加費無料**

●申込 氏名・電話番号・メールアドレスを記載の上、メールにてお申し込みください(申込先：soundingjoyjp@gmail.com)

●問合せ 新潟県音楽療法士協会 080-3886-8824 (大竹)

視察先のご紹介

●Wigmore Hall (ウィグモアホール)

ロンドンのウエストエンドにある世界最高峰のコンサートホールのひとつ。高い評価を得ている教育プログラムが、赤ちゃんから高齢者に提供されている。

●LIVE MUSIC NOW (ライブミュージックナウ)

ロンドンに本部のあるNPO法人。家庭・病院、地域社会や医療施設、特別支援を行う学校などに、何千ものインタラクティブな音楽プログラムを提供している。また、専門家によるサポートや訓練が行われ、若手音楽家あらゆるジャンルの音楽を通じ、プロになるための訓練や雇用が提供される。

●Manchester Camerata

(マンチェスター カメラータ)

英国有数の室内管弦楽団。音楽を通じて次世代の育成やコラボレーション、自閉症児や認知症の人々の生活の質の向上を目的としたプログラムなど、様々な方法でコミュニティの結びつきを深める活動を展開している。

●新潟県音楽療法士協会とは

音楽療法で、「音」と「音楽」が持つ様々な力を、対象者のニーズに応じて意図的に活用し、音楽活動をとおして心身機能の維持・向上とQOL(生活の質)の向上を図ります。また音楽療法の質を上げるための研究を行ったり、音楽療法士及び一般向けに音楽療法について研修を行い、音楽療法の啓発と普及に努めています。

主催 新潟県音楽療法士協会